



◆20世紀を文化で飾る

染付 鑄釉 茄子文皿
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

女性政策室

主な内容

パブリックインフォメーション…P 2	お年寄りと子どものページ…P 12
特集 女性政策室…P 4	スポーツ…P 13
みんなの広場…P 8	くらしのチャンネル…P 14
文化で町づくり…P 10	お便り…P 16

資源回収団体に補助金を交付します

市は、増え続けるゴミを減らして資源ゴミの再利用を進めるため、自主的に資源回収活動を行う市民団体に予算の範囲内で補助金を交付します。



- 補助対象団体 市内の婦人会や子ども会など、営利を目的としない資源ゴミを回収する市民団体です。
- 団体の登録 補助金を受けようとする団体は事前の登録が必要です。

- 補助対象の資源ゴミ ①紙類（新聞紙、雑誌、チラシ、段ボール等）②布類（古着、タオル、古布、シーツ等）
- 補助金額 1誌当たり2円
- 問合せ 市保健環境課
(☎23) 2111内線282)

電話で近づく悪徳商法にご用心

最近、県内では電話で近づく訪問販売による被害が増えています。手口は「1枚100円でふとんのクリーニングをしてあげますよ」などと電話をかけて



相手を訪問して、実際には40万円前後の高額な電気掃除機を売りつけるといった商法です。

その場の雰囲気のにせられて購入の申し込みや代金の支払いをしたけれど、後で冷静になり解約したいと思ったときは、ただちにクリーニングオフの手続きが必要です。クリーニングオフは契約日を含めて8日以内に、相手方に書面（内容証明）によって解約手続きをするものです。

- 相談先 市民相談室
(☎23) 2111内線226)

求めます

新鮮力!

しんせんりょく



平成6年度 市職員 採用試験

● 受験資格

試験区分	一般事務	土木	電気	司書	消防士	
					A	B
採用予定人員	15名程度	2名程度	1名	1名	4名程度	4名程度
受験資格	★昭和42年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人	★昭和39年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人	★昭和39年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人			
	★電気は電気主任技術者免許（第三種以上）取得者または平成7年3月31日までに資格取得見込みの人	★普通自動車運転免許取得の人または、平成7年3月31日までに資格取得見込みの人				
	★司書は資格取得の人、または平成7年3月31日までに資格取得見込みの人				★普通自動車運転免許の他に、次のいずれかの資格を有する人、または平成7年3月31日までに資格取得見込みの人 ①救急救命士 ②自動車整備士（3級以上） ③大型自動車運転免許	

● 受験手続

第一次試験	★試験日 9月18日（日） ★試験会場 伊万里中学校 ★内容 教養試験（高等学校卒業程度） （教養試験のほかに土木・電気は専門試験、消防士は体力試験があります。）
受付期間	★8月5日（金）～8月31日（水） （郵送は8月31日の消印のあるものまで受け付けます。）
申込書・試験案内の請求	★申込書は、8月1日（月）から市役所総務課職員係で交付します。 （☎848 伊万里市立花台1-1-1 ☎23-2111 内線411・418） ★郵送で請求するときは、封筒に「採用試験申込書請求」と朱書きし、90円切手をはった宛て先明記の定型返信用封筒を同封してください。

● 勤務条件

★給料（現行）……新規卒業者の場合

区分	初任給	
行政職	高卒	134,900円
	短大卒	144,200円
	大卒	155,600円

※職務経験者は一定の額が加算されます。

★諸手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が支給されます。

★ボーナスは、年間5.3月です。（夏2.2月、冬2.6月、春0.5月）

★勤務時間・休暇

勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分まで、完全週休2日制（週40時間勤務体制）です。

年次有給休暇は、年間20日です。（ただし、新規採用者は1年目は15日）

★研修

海外派遣研修、通信教育講座などの諸研修制度があります。

平成6年第2回定例市議会

補正予算28億円、総額217億円の

伊万里市議会第2回定例会が、6月21日から7月6日までの16日間開かれ、川本市長の所信表明や市長提出議案および議員提出議案の審議、一般質問、意見書の審議などが行われました。

審議の結果、市長提出議案の条例議案6件と一般議案3件、今年度予算の肉付け予算となる28億4563万円の一般会計補正予算などの予算議案6件のあわせて15件の議案と報告9件は、すべて原案どおり可決されました。

今回の議会の主な内容は次のとおりです。

条例議案・予算議案等

- 認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例を制定：不動産登記に当たり認可を受けた地縁団体代表者等の印鑑登録証明を交付できるように定められました。
- 都市計画事業北部第一土地区画整理事業施行に関する条例を制定：今年度から本格施工する北部第一土地区画整理事業の事業の範囲や費用の分担等を定められました。
- 条例の一部を改正する条例を制定：市民税の非課税の規定等を一部改正しました。
- 手数料条例の一部を改正する条例を制定：認可地縁団体の印鑑登録証明等の手数料を定め、あわせて恩給等の受給権者現況届に関する証明手数料の無料化などを決めました。

特別会計設置条例の一部を改正する条例を制定：土地区画整理事業施行のための特別会計を新たに設置するよう定められました。

● 火災予防条例の一部を改正する条例を制定：危険物貯蔵タンク検査手数料を改定しました。

● 市営土地改良事業の施行について：黒川町畑川内地区で、ため池等整備事業を総事業費2800万円で施行します。

● 平成6年度一般会計補正予算について：28億4563万円を補正して今年度の予算総額を217億7563万円にしました。

(詳細は7月15日発行の広報伊万里予算特集号参照)

● 建設工事委託に関する基本協定の締結について：市浄化センターの建設工事を日本下水道事業団に事業費16億円で委託するために基本協定を締結します。

議員提出議案

● 特別委員会の設置について
企業誘致・公害対策調査特別委員会と農業振興・農村環境整備対策調査特別委員会の2特別委員会を設置されました。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政をめぐる諸問題について議員17人から質問がなされました。

委員会報告

各常任委員会に付託された議案は原案どおり可決すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。

- 総務委員会 ①県消防操法大会出場補助金の増額を②大型事業の計画は構想段階から財政見直し等について十分な説明を
- 文教厚生委員会 ①小・中学校のトイレ水洗化は全体計画を立てて全学校で早期実現を②小・中学校の校舎営繕の大幅な予算増額を③屋根付きゲートボール場建設は国・県の補助制度を活用し、総合的な計画を立てたうえで取り組みを④環境センターの早期点検、早期補修を
- 産業経済委員会 ①ジャンボタニシ駆除は早急に実施し、適切な指導を②有害鳥獣対策は実態を把握して適切な措置を

● 建設委員会 ①水道料金は可能な限り滞納をなくし、不納欠損処分にならないよう厳しい措置とともに改善努力を

意見書

議員から5件の意見書が提出され、結果は次のとおりです。

- 外国人の不法滞在、不法就労防止等のための諸対策を求める意見書：可決
- 乳幼児医療費の窓口払いをなくすため「医療証」の発行を求める意見書：可決
- 消費税の税率引き上げに反対する意見書：否決
- 学校事務職員・栄養職員給与の義務教育費国庫負担法適用堅持を求める意見書：可決
- J・R不当労働行為事件の早期全面解決を求める意見書：否決

陳情書

市内の各団体から市議会に対し次の陳情書が提出されました。

- 市議会議員定数削減について(市区長会連合会)：議会運営委員会が継続して審議されます。
- コミュニティセンターの建設について(松浦町区長会等)
- 波多津東小学校・幼稚園の新築について(建設促進委員会)
- 心身障害児通園事業「ひまわり園」職員身分保証について(「ひまわり園」父母の会)

企業ガイドブックを発行

「若い力」待っています

市と伊万里商工会議所、市内企業は、このほど平成6年版の「ふるさと企業ガイドブック」を作成し、来春市内の高校等を卒業する全生徒に配付しました。ガイドブックの発行は今年で4回目、今回は市内企業54社の会社概要や就職の際の給与や休暇などの待遇、勤務内容、そして実際に市内で働いている若い人の意見などが全ページオールカラーで掲載されています。

不況・就職難といわれるなか、市内企業は独自の経営努力によって来春卒業する地元若いやつを待っています。このガイドブックをご家族のみなさんでご覧になって地元での就職をぜひご検討ください。

なお、Uターン希望者などにも無料で配付します。市商工観光課までお申し込みください。

(☎ 2111 内線352)



女性政策室がスタート

女性の声をもつと市政に

黒川町椿原の山口タカさん。明治21年8月20日生まれの105歳、県内一の長寿者です。タカさんは、明治・大正・昭和・平成の4時代を娘として、妻として、そして母として一世紀を超える歲月を生きて抜かれ、その間、女性として様々な思いや願い、苦しみや喜びを経験してきた。

今や、「男女雇用機会均等法」「育児休業法」など女性の権利は少しずつ改善され、「女性の時代」ともいわれつつある。

市は、今年度の施政方針の中で「女性」のびやかに関わりを深めたいという思いから、その政策を進めるため、7月から「女性政策室」を設けました。これは、市民の半数以上を占める女性からの市政に対する意見や要望をもっと聴き出し、それを女性を豊かにする政策に生かしていくためのものです。今回の特集では、市の「女性政策」について詳しくお話ししました。

市内の女性人口と男女比率はほぼ一定

左表は市内の女性人口の推移を昭和35年から表したものです。昭和35年には4万863人だったものが、市内人口の激減に伴い昭和45年には3万2665人になっていきます。その後は、平成3年までは3万2000人台、平成4年以降現在までが3万1000人台が続いています。

次に、男女の人口比率では、

昭和35年が人口の52・1割が女性で、同45年が53・1割、同60年が52・6割、そして、平成6年では52・7割で数字で見ると市内では男性より女性が約3200人ほど多いこととなります。

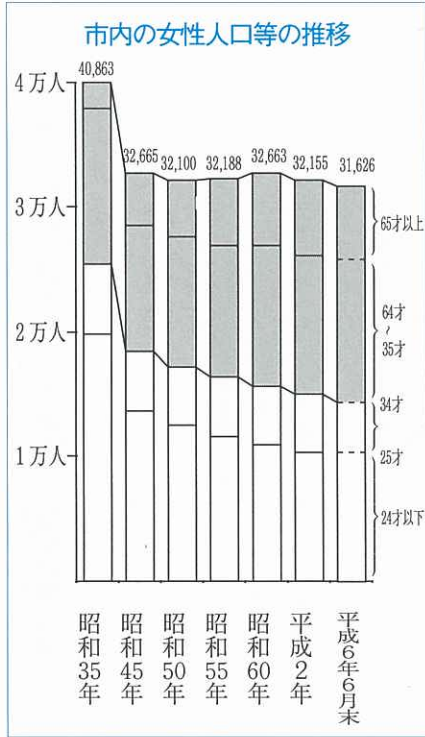
育児多忙期以降の女性人口は増加

女性の一生をライフサイクルとして置き換えると、おおむね

4期に分けることができます。第1期は自分の成長・教育時期、第2期は結婚して育児に多忙な時期、第3期は育児多忙期を終え老後に至るまでの時期、第4期が老後という時期です。女性の一生にはおおむねこの4期があるものの、日本人女性の平均寿命が82・5歳で世界一の出生率が1・47人という現在では、育児期を終えてからの第3期と第4期の期間が最も長くなっています。

伊万里市の場合も例外ではなく、左表の通り、昭和45年以降女性の人口はほぼ横ばいにもかかわらず、育児多忙期をほぼ終了した35歳以上の人口が年々増加していることが分かります。

このような状況から、今後市で進める女性を豊かにする政策は、育児多忙期以降の女性への政策をいかに進めていくかが一つのカギになりそうです。



良妻賢母型から社会活動参加型へ

歴史が長かった封建的女性の観

日本の封建時代の女性たちは、「三従」といって、娘のときは親に、妻になれば夫に、老いては子に従えと教育され、地位は低く自主性は全く認められていませんでした。

この時代の女性に対する考え方は、明治、大正、昭和の戦前まで続き、女性の役割は結婚して子どもを産み、家事育児を行うことであり、良妻賢母として夫を助け家庭を守ることでした。

戦後は、自由主義を唱えるアメリカの指導により日本国憲法が制定され、個人の尊重や男女平等が社会の基本的な理念となり、女性の地位は一応社会的には認められた形になりました。

しかしながら、1960年代ごろまでは、まだ良妻賢母的な生き方が女性の基本的な生き方とみなされ、それ自体は当然のこととしてあまり問題にされていませんでした。

1970年代に入り、女性の教育、政治に参加する機会が増え、70年代後半以降「国際婦人年」を契機に女性差別撤廃が叫ばれ始めました。つまり、自

立を目指す女性の声を取り上げられ始めたのです。

生活の場を広げている現代の女性

現代では、「女性はむしろ積極的に職業や社会活動に取り組むべきだ」という考え方が主流を占めています。このため、育児期間を終えたあとや保育園などに子どもを預けての夫婦の共働き世帯が増え、女性の社会進出は目ざましくなっています。

また、高齢者などの世話のため家庭以外へ出ることができなかった女性も、一定の期間が過ぎれば職業や社会活動、趣味など生活の場を広げて行動する人



市などが主催する女性講座にも定員以上の申込みがあります。

が増えています。

さらに、最近では「生計を維持するのは男、家事・育児は女」というこれまでの男女の役割観も薄れてきており、家事や育児を男性が担当として、女性が職業をもって生計を維持している例も少なくはありません。

このように、現在では女性も男性と同じように職業をもって社会活動に参加することは何の不思議もない当然のこととして定着してきています。

女性に人気が高い教養講座やカルチャー教室

生涯学習が叫ばれている今日、忙しい育児期間や職業を終えた女性の学習意欲は年々おう盛になつていきます。

学習形態もさまざまで、おけいこ事も従来のように先生の家に通うのではなく、カルチャーセンターに通う女性が多くなつていきます。また、社会教育団体が開く学級や講座、講演会などに参加する女性も増え、自分たちで自主グループを作り学習する形態も出てきています。

市で開く女性文化教養講座やカルチャー教室は募集開始直後にはすぐに定員になるという状況で、女性の学習や社会活動に参加する意欲は非常に強いものがうかがえます。

どう生かす「女性政策室」

現在の女性政策 母子関係が先行

現代の女性は、経済的な自立のために出産後も勤めを続ける人が多くなり、育児休業制度や乳幼児保育、かぎっ子対策などの要望も多くなってきました。それでは、市が取り組んでいる女性政策にはどんなものがあるのでしょうか。

女性だけを対象にした市の政策といわれる事業はみつけにくいのですが、児童福祉や母子福祉といった母と子に重点を置いた施策としては次のようなものがあります。

保育に欠ける乳児や幼児を市内保育園へ入退園させる措置や保育園の管理運営を行うこと

などがあります。

また、母子世帯が自立するための援助指導や母子寮の管理運営、児童手当・児童扶養手当の支給、乳幼児医療費助成、家庭児童相談事業などもあります。他に、保健センターが行う母子保健対策事業として、乳幼児健康診査や母子相談、低所得者家庭への粉ミルク支給などがあります。

方針決定に反映 されない女性の意見

わたしたちの周りのグループや団体で女性の方針決定やルール作りの中心になっていることがどれだけあるでしょうか。

女性が多数を占めている職場や団体でも、決定の場は男性だけというのが多いのが実情です。PTAや子ども会といった身近な地域団体活動でさえ代表者はほとんどが男性です。これらの団体活動の多くは女性が担っているのですが、会の運営決定に女性の意見が反映されていることは少ないようです。



○子どもを保育園に預け仕事に向かうお母さん。

とは少ないようです。

地域団体の代表に もつと女性の進出を

最近市が諮問する審議会・委員会などの委員に女性を増やそうとする動きがみられます。しかし、審議会委員等の人選をするとき、地域の関係者とか、学校関係者という立場で推せんをお願いするとなると男性が推せんされがちです。

伊万里市の場合も例外ではなく、左表からも分かるように女性の代表者は多くありません。ここに女性の政策決定の場への参画を妨げている大きな理由があるようです。

つまり、女性が豊かになる社会を築くためには、女性自身ももつと積極的に自分たちの仲間リーダーを育て、地域団体の代表として送り込む必要があるようです。



女性がのびやかに 暮らせる伊万里市を

市女性政策室長
松永恵子



現在の社会環境においては、男性優位、女性べつ視の差別意識があり、女性にとつては多くの問題を抱えています。

この差別は、戦後になって法の上で否定され男女平等になるなど、制度上の改善は図られました。現実には慣習や意識として地域や職場に根強く残っているようです。伊万里市においても、差別なく女性を支援する制度がいくつかありますが、うまく機能していない制度もあり、改善する必要があります。

さて、市の行政は、市民の代表者からなる審議会や各種委員会からの提言などに基づいて運営されていますが、こ

の委員に女性の数が少ないように思います。女性の委員が少なくは、女性の意見が反映された施策が少ないのは当然のことかもしれません。この女性委員を増やしていくことも女性政策室の大きな仕事の一つと思っています。

また、これらの委員などを選出する場合についても、現在は各種団体の代表者などを中心に選出していますが、今後、女性政策を進めていくためには団体に所属していない一般の女性から広く意見や要望を聴くことも大切だと思います。その意見集約の方法もまちづくり懇話会方式にするのか、アンケート方式にするのか現在検討しています。

また、市が行う事業のなかで特に女性に影響があると思われるものについては、市の関係部・課と連絡を取りながら進めることも大切で、最終的には、女性行政推進本部などを設置すべきだと思います。男女社会では女性政策を進める場合には男性の参画も欠かせません。男女対等の立場から女性政策を進め、女性がのびやかに暮らせる伊万里市を創りたいと思っています。

若い女性がつるぎを レジャー施設を



山代町楠久
森直美さん (22歳)

市内の税理士事務所に勤め4年目になります。主に有田にある陶器店の経理指導を月に4〜5店担当しています。所長を入れて9人のスタッフですが、

高校で学んだ簿記一級の資格が生かせるため毎日楽しく仕事に励んでいます。また、毎週水曜日の8時から山代公民館で卓球をして汗を流しリフレッシュしています。

市に女性政策室ができたそうなのですが、わたしたち若い女性にとって伊万里は遊ぶ所が少ないと思います。女性に限らないと思いますが、ぶらりと訪れて息抜きができる大きな公園が欲しいし、レジャー施設としての水族館か動物園の建設もお願いしたいですね。結婚しても伊万里に住んでいたいし、活気のあるまちになってほしいと思います。

地域団体の役員に もつと女性は進出を



瀬戸町漁港
諸石秀子さん (46歳)

啓成中PTAと牧島子ども会で会長を引き受けており、主人が経営する鉄工所の経理をしながら、毎日、元気いっぱい走り回っています。

市に女性政策室ができたそうので、松永室長さんに応援の拍手を送りたいし、お手伝いすることがあればすぐに飛んできたいと思います。女性もやる時はやりますよ。

伊万里中の広報委員長の時、県内PTA新聞コンクールで優勝しましたが、女性に務まるものかと男性役員にいわれ発奮しました。向井千秋さんが宇宙に飛び出し、市議にも女性議員が2人も登場する時代になりました。大阪では女性のPTA会長なんて多くいるそうです。もつと地域団体の役員に女性が進出してほしいと思います。



子どものいる女性が 安心して働ける社会を



黒川町名村団地
田中律子さん (38歳)

最初の就職は名村造船でしたが、結婚を機に退職してからは、化粧品品のセールスなど子どもの育児時間を考えながら4

回仕事を替えました。私は3児の母ですが、2歳の2女を除いては小学生です。それでそれほど育児に振り回されることはなくなりました。でも生計を考えると5回目の就職に有利になればと2女を託児所に預け、建設機械免許取得を目指して職業訓練校に通っています。

女性政策室にお願いしたいことは、小さい子どもがいる女性も安心して働ける社会を創ってほしいということです。それにちよつと高すぎる保育園の保育料、せめて最高2万円ぐらいにならないでしょうか。また乳幼児医療助成制度ですが、手続きをもつと簡単にしてほしいと思います。

女性政策に目を 向けた市に期待



大川町川原
古藤貞さん (73歳)

女性政策室ができた聞いて、市が女性に目を向けられたことは大変すばらしいことだと思います。男女雇用機会均等法ができ、県が女性センターを

つくって所長を全国公募する時代です。下から盛り上がった女性の声を吸い上げる市政が行われれば、活力ある伊万里市が生まれるのではと期待しています。わたしは、大川町の伊万里塾「本立塾」の実行委員長をしていますが、郷土を学ぶことで参加している若い人に地域の将来を話し合おうという気運が出てきています。伊万里塾も聞きっぱなし、学びっぱなしではなく市政に反映させなければ意味がないと思います。女性政策室の誕生は、遠慮しがちで伊万里が元気のあふれる女性であふれる予感がします。

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111・内線207)

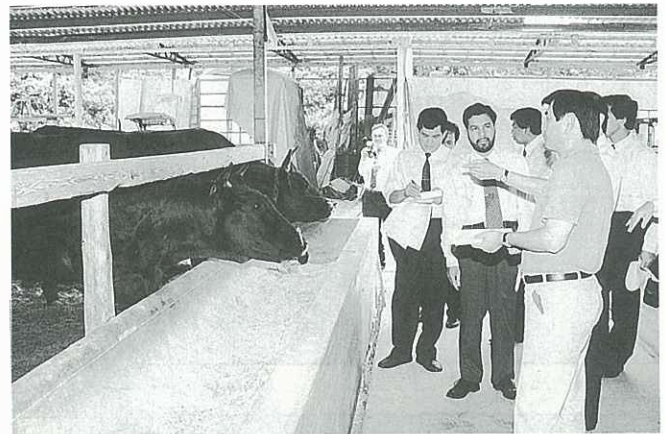


㊦「お年寄りに栄養を」食のボランティア(7月7日)

“食のボランティア”養成講座が市民センターで始まりました。この講座は、一人暮らしなどのお年寄り世帯を定期的に訪問して、高齢者に適した料理の作り方を指導するボランティアを養成するための講座です。ボランティアは、市食生活改善推進員のみなさんで総勢20人。これから5回のコースで講習を受け、同時に、1人につきお年寄り世帯1世帯を受け持って料理指導などを行うことにしています。

㊦水道配水池に古代人を描いたタイル画がお目見え(7月8日)

立花町渚の鈴桶遺跡群の一画に建設中の水道配水池に、2面のタイル画がはられました。市の水道部が初の試みとして行ったもので、タイル画は一面縦2.5㍍・横8㍍。腰岳ふもとの鈴桶地区で生活していた古代人の様子が巧みに描かれています。



㊦マレーシアの農業視察団がナシ栽培や畜産を見学(6月29日)

マレーシアの農業視察団7人が南波多町を訪れ、「ふるさと村」や古里のナシ栽培団地、府招の黒毛和牛の肥育状況などを視察しました。先進的な農業に視察団は感心した様子で、「帰国後は、早速マレーシア農業に生かしたい」と話していました。

㊦「ありがとう」を残してエリック夫妻が帰国(7月18日)

外国語指導助手として市内中学校で2年間英語を教えたエリックとジュリアさん夫妻が出身地のカナダへ帰国しました。2人は、帰国に際して「中学生は英語が大変上手になりました。伊万里は生涯忘れません。ありがとう」とお礼を述べました。



㊦ドライバーに「夏の交通安全運動」を呼びかけ(7月20日)
市交通対策協議会や伊万里警察署、交通安全母の会など30人は、大坪町の白野の国道でヤクルトやおしぼりなどをドライバーに配布して、シートベルト着用と安全運転を呼びかけました。

わが家のアルバム



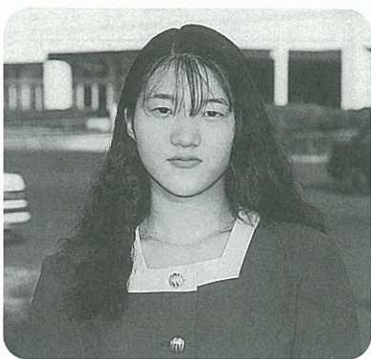
片岡由里ちゃん(1歳)
★洋右・陽子さんの長女
★伊万里町上仲町

このごろタッチができて歩行器でアーケードを行ったり来たり。みんなが声をかけてくれるからお外は大好き。でも、家の中でもテレビのりもコンや電話に夢中なの。わたし、将来はきっと科学者になるんだと思う…。



やさしくて明るい女の子に育ってほしいと思います。そして、お父さんやお母さんを大切にね。

ほほえみさん



岩野こずえさん(19歳)
★黒川町長尾(獅子座・O型)

高校を卒業して社会人2年目のこずえさん。山代町久原の伊万里外材(株)で経理事務の仕事をしています。「会社はとっても楽しい。先輩がとてもやさしいから」。

日曜日は、時には友達とドライブ。5月の連休に行った平戸・根獅子の海が大好きで、今年の夏もぜひ出かけたいそうです。

将来の目標は「もちろん幸せな結婚。でもその前に、他の人が自分を認めてくれるような大人になりたい」とのことです。

④涼を求めて大川内山キャンプ場が開村(7月15日)

晴天が続き「涼」を求める人が多いなか、大川内山キャンプ場が開村しました。開村式には関係者30人が出席。安全祈願や恒例の「そうめん流し」などが行われました。



⑤盆踊り講習会に300人が参加(7月3日)

市の教育委員会が主催した盆踊り講習会が国見台武道館で開かれ、市内の各地区から主婦など300人が参加しました。今年のどっちゃん祭りや各地区の盆踊りなどで踊られる「まんまる音頭」など3曲を2時間にわたり熱心に練習しました。



⑥「自転車の防犯登録は義務です」駅前キャンペーン(7月6日)

6月20日から自転車の防犯登録が義務化されたため、市防犯協会と伊万里警察署、地元自転車・二輪車商協同組合の会員は伊万里駅前で行くことができ、登録費用は500円です。

伊万里古代史の貴重な資料

夏崎古墳の鏡と甕を市に寄贈

東山代町日尾にある夏崎古墳

から出土したとみられる、鉄製の鏡（よろい）と甕（かぶと）が、このほど同町長浜の多久島鷹一氏から市に寄贈されました。

鏡は、ほとんどの部分が欠落しているものの、造りなどが簡素であることから大量生産されたものと考えられます。

また、甕は、一部が欠損しているものの原形をとどめ、高さ17・2センチ、長さ25・5センチ、幅22・8センチで、先端をとがり気味にし

て裝飾性を高めています。

市教育委員会の調査では、夏崎古墳は古墳時代中期後半（5世紀末～6世紀初頭）に築造されたものと思われ、なお今回の鏡と甕がこの古墳から出土したものと推定されるため、「その当時、伊万里湾沿岸は大和政権と北部九州の海上交通路を考えるうえで重要な役割を果たしていた」と考えられます。

今回、市に鏡と甕を寄贈した多久島家は代々庄屋役を務め、

記録では、この鏡と甕は、第7代徳右衛門、第8代徳左衛門のころの干拓事業の際に発見され、以来、多久島家の家宝として今日まで保存されてきました。

市は、伊万里の古代史を知る貴重な資料として大切に保存し、今後活用することとしています。



市に寄贈された甕

市役所に入れば「文化の香り」 市民ロビーに美術品を展示

市は、6月末から市役所1階の市民ロビーに、市が所蔵する美術品を展示しています。

市制施行40周年の記念事業として始めたもので、住民票などを取りに来る市民のみならず、市役所を訪れる市外の人などに焼き物などの名品を鑑賞してもらい、「焼き物の里・伊万里」をPRしようというものです。

美術品は、伊万里の名を世界に広めた「古伊万里」を中心に

月替わりで展示する予定で、7月は「色絵短冊文八角壺」を展示して多くの人の目を惹きつけました。8月には「染付鮎文皿」を展示することとしています。

市は、平成4年度から年間約500万円の予算で、伊万里の歴史文化を象徴する陶磁器などを収集しています。これらの美術品は、将来の美術館建設などの際には貴重な基礎コレクションになるもので、現在は、市の陶器商家資料館に年間を通して展示しています。入場は無料です。この機会に、ぜひご鑑賞ください。

郷土の文化財

郷土の天然記念物シリーズ⑤

青幡神社の楠

松浦党の歴史を感じさせる巨木

楠は佐賀県の県木です。

樟脳などの薬効をもつ「薬の木」、あるいは生命力の旺盛な「奇し木」がその名の由来です。

優れた船材になるので、漁業関係者の信仰を集めたり、また、生命力の強さにあやかうと男子の守り神にもされました。

東山代町里の青幡神社の境内には、その楠の巨木があります。

が分かれ、東西21メートル、南北19・3メートルと枝葉が繁茂し、圧倒的な威厳と迫力をそなえています。

県下には、楠の巨木はほかにもありませんが、その比類なき樹勢の旺盛さと樹相の優美さから、楠の代表的な名木として、昭和40年（一九六五）に佐賀県天然記念物に指定されています。

青幡神社は、松浦党の源直公が、久安年間（一一四五～一一五二）に、政庁里館の鎮守として創建したといわれている古社です。

神社の由緒におとらず、この木も、推定樹齢千年とされています。

しかも樹高16メートル、目通り幹回り11・4メートルで、地上5メートルのところから三方に大枝



市職員の人事異動

市は、7月11日付けで機構改革と人事異動を行いました。機構改革では、地域情報化や情報公開制度を進めるため「情報管理課」を新設、婦人問題の総合的な企画調整や婦人行政を進めるため「女性政策室」を新設、農林水産課内には農道離着陸場跡地利用の施策展開など新しい農政を総合的に進めるため「農政企画室」を新設しました。また、増大する行政需要に対応するため、企画課を「企画調整課」に、環境衛生課を「保健環境課」に、土地改良課を「農村整備課」に改称して、それぞれ係や室を統廃合しました。

人事異動では、機構改革に伴う異動や職場を活性化するための役職職員の異動など73人の異動を行いました。

7月11日付異動

部長級

◆総務部次長(兼)企画調整課長
 長 前田廣次 ◆技術監(兼)検査監
 長 大川内稔 ◆検査監(兼)技術監
 山口成敏 ◆市民部次長(兼) 税務課長
 原口正毅 ◆市民部保健環境課長
 山口和夫 ◆産業部長
 井手薫 ◆産業部次長(兼) 農村整備課長
 津上昌三 ◆産業部次長(兼) 商工観光課長
 多久島隆

課長級

◆総務部秘書課長 釘町克孝 ◆総務部情報管理課長 内野 蕃 ◆総務部総務課長 岩下勉 ◆総

課長補佐級

◆総務部調整室長(兼) 国際交流室長 川浪晴男 ◆総務部企画調整課長補佐(兼) 事務管理係

長 永田昇 ◆総務部企画調整課長補佐(兼) 企画調整係長 友廣英久 ◆総務部女性政策室長 松永恵子 ◆総務部財政課管財係長 牧瀬 ◆総務部市民センター次長(兼) 管理係長 池田清

次長(兼) 浄水係長 山口義人 ◆教育委員会学校教育課長補佐(兼) 学校教育係長 石井 勝幸

新しい課・室が誕生しました

■女性政策室：「市民の半数は女性。もっと市政に女性の声を」とこのような発想から女性政策室は生まれました。政策室では、市内外の女性から「女性がいきいき住めるまち」をテーマに意見を聴き、女性まちづくり委員会などを組織して女性のためのまちづくりを進めます。

■情報管理課：情報化時代の中で、市民に有益な情報の収集・管理・発信は市政の重要な役割です。市では情報を総合的に管理する情報管理課を新設し、テレビピア計画や市民の要望が強い情報公開制度に取り組みます。

■農政企画室：市の基幹産業である農業の振興は多数の市民が強く望んでいる政策の一つです。このため、農政を総合的に企画調整する農政企画室を設けました。農道離着陸場跡地利用の施策もこの企画室で取り組みます。

■健康推進室：「健康」は市民だれもの願いです。市はこれまでの「保健予防係」を「健康推進室」に昇格させ、充実した健康増進事業に取り組みます。推進室は市民センターにあります。

務部財政課長 山口千代高 ◆市民部保健環境課長補佐(兼) 環境対策係長 岩永鐵男 ◆産業部国営農地開発課長 齋藤勇 ◆産業部農村整備課主幹(兼) 復旧担当 堀良夫 ◆産業部農村整備課 鉦害復旧室長 力武一巳

◆建設部国道対策課長 熊川義尚 ◆建設部下水道課浄化センター所長 丸田分作 ◆建設部地籍調査課長 高木基任 ◆(出向) 伊万里市土地開発公社事務局長 山下義光 ◆(出向) 農業委員会事務局長 井手口英文

◆建設部都市開発課区画整理係長 田中健志 ◆市民病院看護部総務課長 岡部恵子 ◆市民病院事務局長(兼) 庶務係長 川原清春 ◆水道部浄水場管理事務所

一般職員

◆総務部 武野逸郎、佐藤静香 ◆市民部 前山広幸、山口令子、幸島浩信 ◆建設部 松林 豊 ◆会計課 石井由美子

お年寄りと 子ども ページ



大坪保育園で「ふれあい七夕まつり」

おじいちゃん
おばあちゃん
も昔をなつかしんで

大坪保育園（池田マスキ園長、103人）で、7月7日、七夕まつりが開かれました。このまつりは、最近、家庭では見られなくなつた七夕飾りを園児に体験させようと昨年からの行事として開かれているものです。この日のお客様は、いつも保育園まで送り迎えをしていただいているおじいちゃんとおばあちゃん。
おばあちゃんなど45人は、日ごろ孫が一日を過ごしている教室に入り、竹ざさに飾る折り紙や輪つなぎ、天の川などを自分の孫たちに教えながらなつかしそに作りました。なかには「元気に大きくなつてね」と孫への願いごとを短冊に書いて飾るおばあちゃんもいて、孫との楽しいふれあい一日になりました。飾り付けのあとは、孫たちが発表する歌とおゆうぎを見て、七夕だんごをごちそうになりました。



中里保育園のちびっこそうじ団

ゴミ袋いっぱいひろったよ

二里町の中里保育園（峯セツミ園長、45人）で7月12日、ちびっこそうじ団が行われました。ちびっこそうじ団は5年ほど前から毎月1回、保育園の地域奉仕の行事として行われ、園児たちは、毎回コースを変えながら園近くの道路や有田川のゴミや空き缶を拾っています。この日は、太陽が照りつけるなか、3歳以上の園児28人が手袋に大きなビニール袋という姿で登場。先生を先頭に「このゴミぼくの」「川にもビニールがある」と大きな声を出しながら道路を歩いてゴミを拾いました。

子ども会などが伊万里湾岸清掃

夏休みのスタートは「海をきれいに」

夏休み初日の7月21日、市内の海沿いの地区の子ども会など9団体・136人は、日ごろから親しんでいる海をきれいにしようとして伊万里湾岸の清掃作業を行いました。山代町の追崎海岸の清掃には、山代東球友会と山代西球友会、久原剣道、練心館、修武館の部員63人が参加。海岸に打ち上げられた木切れやビニールなどを拾いました。炎天下にもかかわらず、部員たちは汗だくになつて清掃を行い、燃えるものは海岸で焼却し、海岸線はすっかりきれいになりました。



四季の詩

高原の風さらさらと月見草

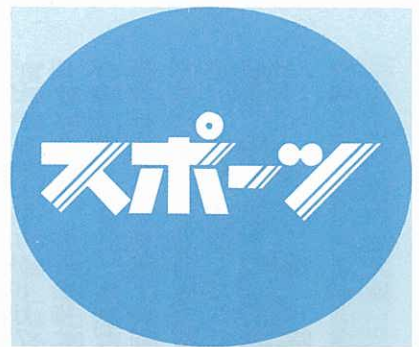
新天町 田 中 南 嶽

星影に清き月夜を窓に見て

歌集に耽けり歌友を偲ぶ

二里町川東 松 本 伝





8月の町民スポーツ

- 15日(月)
●山代町民球技大会
7時45分開会 山代中学校ほか
- 16日(火)
●松浦町民バレーボール大会
8時開会 東陵中学校
- 21日(日)
●南波多町民ソフトボール・バレーボール大会
7時半開会 南波多中学校
- 28日(日)
●大川内町民バレーボール大会
8時15分開会 国見台体育館
●東山代町民体育大会
8時半開会 東山代小学校
●山代町民体育大会
8時半開会 山代中学校
●波多津町民ソフトボール大会
7時半開会 波多津中ほか
- 9月4日(日)
●牧島町民運動会
8時半開会 牧島小学校

青少年柔剣道大会

女三四郎も鋭い技のかけあい

第37回青少年柔剣道大会が、7月10日、国見台武道館などで開かれました。剣道の部には、個人戦に男女153人、団体戦に男女44チームが出場して熱戦を展開しました。柔道の部には、

個人戦に女三四郎12人を含む48人、団体戦に3チームが出場し、選手は日ごろ練習してきた多彩な技を披露しました。

優勝者は次のとおりです。

- 剣道の部〔団体戦〕小学低学年 明星館 小学高学年 明星館
- 中学男子 啓成中 中学女子 国見中 高校男子 伊万里農林 高校女子 伊万里商業〔個人戦〕小学低学年 力武大介 小学高学年 男子 福田淳 小学高学年 女子 草野美由紀 中学男子 池田幸佑 中学女子 浦川真由子 高校男子 緒方洋輔 高校女子 福田教子
- 柔道の部〔団体戦〕高校生 伊万里高校〔個人戦〕小学A内海宏平 小学B 松尾智明 中学男子 田中晃彦 中学女子 前田優子 高校男子 樋渡慎一 高校女子 楠本美春

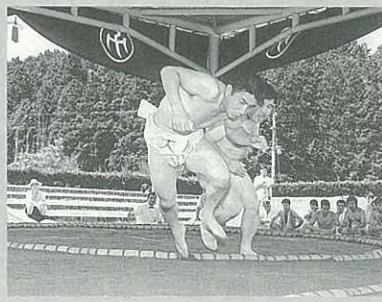
青年相撲大会

団体黒川7連覇

第11回青年相撲大会が7月3日、国見台相撲場で開かれ、団体戦では黒川町が優勝して7連覇を果たしました。

成績は次のとおりです。

- 〔団体戦〕優勝 黒川 準優勝 大川A 3位 大川B
- 〔個人戦〕優勝 岡本幸二 (黒川) 準優勝 吉田直弘 (黒川) 3位 平山澄夫 (大川)



会長杯争奪バレーボール夏期大会 伊万里クラブがアベック優勝

市バレーボール協会主催の第10回会長杯争奪バレーボール夏期大会が、6月26日、国見台体育館で開かれました。

大会には、男子の部に5チーム、女子の部に8チームが出場。男子の部では、伊万里クラブが準決勝、決勝ともストレート勝ちを収めて3年連続4回目の優勝を飾りました。女子の部でも、伊万里クラブが全試合ともストレート勝ちし、4年連続4回目の優勝を成し遂げました。



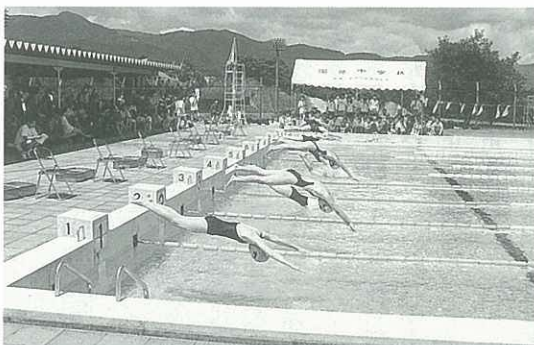
伊西地区中学校水泳大会

伊万里中が総合優勝

伊西地区中学校水泳大会が、7月8日、国見台プールで開かれ、地区内の11校の選手たちは男女30種目で競技を行いました。選手たちは、プールサイドに詰めかけた家族や友人の応援を背に力泳をみせ、4個の大会新記録も生まれました。

団体の成績は次のとおりです。

- 〔男子〕優勝 伊万里中 2位 国見中 3位 山代中
- 〔女子〕優勝 伊万里中 2位 国見中 3位 啓成中
- 〔総合〕優勝 伊万里中 2位 国見中 3位 啓成中



くらしのチャンネル

お知らせコーナー

お知らせ

お盆はお休みします

お盆は次の業務を休みます。

・図書館・ぶつくん

8月13日～15日

・不要犬の引き取り・野犬捕獲

8月13日～16日

・し尿くみ取り

8月13日～16日

※ゴミ収集と環境センターは休みません。

どっちゃん祭り 年金相談

どっちゃん祭りが8月7日に開かれますが、祭り会場に国民年金の相談コーナーを設けます。当日は児童扶養手当と特別児童扶養手当の証書交付も行います。届出印鑑をご持参ください。

●日 時 8月7日(日)

午後3時～6時

●場所 本町バイパス常光寺

前特設会場

児童扶養手当と 特別児童扶養手当

児童扶養手当と特別児童扶養手当の証書交付(ただし、郵便局で受け取る人のみ)と現況届の受け付けを行います。該当者は忘れずに手続きを済ませてください。

●証書交付 8月期(4～7月分)支払いの証書を市役所年金係で交付します。交付期間は8月8日～31日までですが、今年

は8月7日の「どっちゃん祭り」の年金相談コーナーで午後3～6時まで交付しますのでご利用

ください。なお、証書交付の該

当者には郵便で通知しますので

通知書と印鑑をご持参ください。

●現況届 8月11日～31日まで

市役所年金係で受け付けます。

通知書と届出印、証書など通知

書に記載している書類をご持参

のうえ手続きしてください。

●資格喪失届 受給者や対象児

童が婚姻(事実婚を含む)した

場合や、父と生計が同じになっ

たり、施設入所等があれば資格

喪失になります。届け出が遅れ

ると喪失の翌月分の手当から返

還していただくこととなります。

●新規申請

児童扶養手当 父母離婚や父が

1年以上遺棄、拘禁または死亡

等により父と生計が同じでない

18歳未満の児童を監護している

母または養育者に支給される手

当です。しかし、遺族年金等の

公的年金の受給対象者には支給

されず、また所得制限があつて

一部支給や全額停止になる場合

があります。なお、母子家庭に

精神薄弱者巡回相談

佐賀県精神薄弱者更生相談所

は、次のとおり巡回相談を行

います。お気軽にご相談ください。

●日 時 8月29日(月)

午前9時半～

午後3時半

●会場 市役所第1会議室

●相談内容 療育手帳相談、施

設入所相談、医療・年金・職

業・生活等についての相談

●申込方法 電話で事前にお申

し込みください。

●申込・問合先 福祉事務所福

社係

(☎23 2111内線261)

精霊流しは 指定の場所で

「精霊流し」は、お盆の風物詩ですが、精霊舟が川や海を汚す原因にもなっています。市は、精霊舟を回収するため、精霊流しの時間と場所を指定しますので、ご協力ください。

●日 時 8月15日(月)

午後8時～11時

●場所 図参照

○水に浮くもの 岩栗橋から松

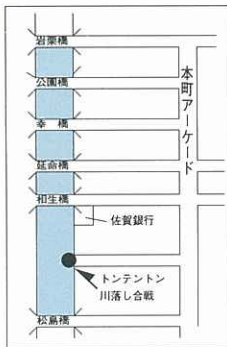
島橋の間で流してください。

○すぐ沈むもの 相生橋下流の

川落とし合戦場に祭壇を準備

していますので、そこにお供

えください。



「コールいまり」の 童謡・唱歌を歌う会

●日 時 8月27日(日)

午後1時半～3時半

●会場 市民センター文化ホール

●入場料 無料

●特別出演 ピアニスト・徳田

千佳子さん、二期会・田中智

子さん、立花小コーラス部、

啓成中プラスバンド部

8月は 「道路を守る月間」

道路は私たちの生活とは切り離すことができない大切なものです。この道路をいつも広く、美しく、安全に利用するため、全国一斉に「道路をまもる月間」運動が行われます。

空き缶の投げ捨てや無許可で

の道路占用などをなくし、みん

なの道路を正しく使いましょう。

●問合先 市監理課

(☎23 2111内線 336)

ご参加ください 初級韓国語講座

●対象 高校生以上の市民と

市内事業所に勤務している人

●日 時 9月6日～来年3月

14日までの毎週火曜日の26回

コース 午後6時半～8時

●会場 市民センター教室

●講師 ユ・ファジュンさん

●受講料 月額1500円(教

材費用は別途個人負担)・定

員 30人(先着順)

●申込方法 市役所国際交流室

で直接手続(電話申込不可)

●申込期限 8月15日

●問合先 市国際交流室

(☎23 2111 内線496)

※8月は「同和問題啓発強調月間」です。差別のない明るい社会を築きましょう。

8月の市民センター行事

市民会館

- 7日(日) 10時半
子どもアニメ映画「ドラゴンボール」
大人1600円、中高生1200円
小学 800円、幼児700円
- 11日(木) 18時半
大連少年友好芸術団「雑技団」公演
大人2500円、小中学生1000円

- 28日(日) 10時半
子供映画平成狸合戦「ぼんぼこ」
大人1600円、中高生1400円
小学 900円、幼児 800円

- 31日(水) 10時
伊万里市老人福祉大会

市民センター

- 20日(土) 19時
前売1000円、当日1300円
イマリムジカコンサート
- 21日(日) 10時半
子供アニメ映画「ヤマトタケル」
大人1800円、高校1500円、中学1400円
小学1000円、幼児900円
- 22日(月) 10時半
伊万里学園高校教育講演会
- 26日(金) 18時
伊万里商業高校
九州ミニ国体ホッケー開始式
- 27日(土) 13時半 無料
コールいまり「童謡唱歌を歌う会」
- 28日(日) 10時 無料
ゆかた会合同おさらい会

8月の市民相談

会場：市民相談室10時～15時
無料・秘密厳守

- 法律 4.18(木)
- 社会保険 5.12.19.26(金)
- 交通事故 9.23(火)
- 行政 17(水)
- 人権 2.16(火)
- 身障者 22(月)
- 青少年 25(木)
- 消費生活 1.8.15.22.29(月)
- 女性就業 3.10.17.24.31(水)
- 心配ごと 4.11.18.25(木)

※住宅相談は、4.18日(木)の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

※個人事業税(第1期分)の納期は8月11日から8月31日までです。忘れずに納めましょう。

日中友好協会訪中団

市日中友好協会では第7次の訪中団員を募集します。

- 人員 20人(最少催行15人)
- 日程 9月24日～29日
- 訪問先 大連と北京
- 費用 21万9000円
(旅券印紙代などの費用は含まれていません)
- 申込期限 8月10日(水)
- 申込・問合せ先 市日中友好協会 高森さん(☎225509)

国勢調査標語

平成7年10月1日に国勢調査が実施されます。この調査は、人口等の実態を明らかにするために5年ごとに行われているものです。国勢調査をみなさんに知ってもらい、円滑に進められるよう標語を募集します。

**ご参加ください
楽しい粘土教室**

毎月1回粘土教室を開き、日常的な装飾品などを楽しく作っています。多数ご参加ください。

●日時 毎月第2金曜日
午前9時半～正午

- 会場 立花町 市同和教育集会所
- 受講料 無料ですが、材料費などの実費は個人負担です。
- 申込・問合せ先 同和教育集会所(☎227462)
- 対象 高齢者、単身者、大学生の男性または参加を希望する一般男性定員20人
- 日時 9月24日から毎月1回の土曜日 午後1時～4時
- 会場 市民センター
- 受講料 2000円(テキスト代、材料費含む)
- 受講申込 8月31日までに電話でお申し込みください。
- 申込・問合せ先 伊万里保健所 金丸さんまで(☎22101)

**「環境を考える」
絵画と標語**

伊万里青年会議所は、「環境を考える」をテーマに絵画と標語を募集します。

●応募資格 市内在住の小学生

●応募作品 絵画：クレパス、色鉛筆、絵の具など自由で、八つ切り画用紙を使用。1人1点に限りま。

●標語：25文字以内で1人何点でも応募できます。

●絵画、標語とも未発表の作品で、応募者カード(住所、氏名、年齢、学校、学年)を添付。作品は主催者に帰属。

●賞 最優秀1点、優秀4点、佳作5点を決定します。

●募集期限 9月15日

●応募・問合せ先 ☎848 市内新天町663(社)伊万里青年会議所(☎233616)

海上保安大学学生

●受験資格 昭和49年4月2日以降生まれた人で、高校を卒業した人および平成7年3月卒業見込みの人

●申込受付 大学生 9月1日～9月13日
学生 8月19日～9月2日

●問合せ先 人事院九州事務局(☎092143117733)

●申込期限 8月31日(水)

●応募先 ☎162 東京都新宿区若松町19-1総務庁統計局統計調査部国勢統計係「平成7年国勢調査標語募集担当」

●問合せ先 市情報管理課統計係(☎221111内線408)

ヘルスアップ実践講座

伊万里地区栄養士会は、成人病予防のため男性の料理教室を開きます。ご参加ください。

●対象 高齢者、単身者、大学生の男性または参加を希望する一般男性定員20人

●日時 9月24日から毎月1回の土曜日 午後1時～4時

●会場 市民センター

●受講料 2000円(テキスト代、材料費含む)

●受講申込 8月31日までに電話でお申し込みください。

●申込・問合せ先 伊万里保健所 金丸さんまで(☎22101)

●試験日 10月2日と3日

●試験地 福岡市ほか

●申込受付 8月12日～9月2日

●申込用紙請求先 ☎812福岡市博多区博多駅東2-11-1 人事院九州事務局(☎092143117733)

入国警備官(高卒程度)

●受験資格 昭和46年4月2日から52年4月1日生まれの人

●採用予定人員 120人

●試験日 10月2日と3日

●試験地 福岡市ほか

●申込受付 8月12日～9月2日

●申込用紙請求先 ☎812福岡市博多区博多駅東2-11-1 人事院九州事務局(☎092143117733)



故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りを紹介します。

伊万里は杜の都・仙臺でも定着しています

陶苑 伊万里 名取本店店長 三浦由美子さん

(宮城県名取市増田一丁目2-17)

陶苑伊万里は、杜の都・百万都市仙臺市に四店舗を有する伊万里焼販売の専門店です。手ごろな日常食器から名匠作家の美術工芸品に至るまで幅広く販売し、伊万里の伝統ある特産品を通



陶苑伊万里の名取本店。右から二人目が店長の三浦由美子さん。

して九州とみちのく東北の結び付きを深めるべく努力躍進いたしております。

最近の生活様式の向上により、食文化への関心も高まり、特に、器と料理のバランス感覚を大切に考える方々も増え、食卓における器の役割も重要性を増し、伊万里焼ファンも日々増加の一途をたっております。

大川内山の伝統ある窯元との出会いが出発点になり、いろいろとご尽力いただいて現在に至っており、各店店長も現在の役職に就く前には、伊万里焼の歴史や製造過程、伝統美などを細かく研修させていただき、店に立つても自信をもってお客様に説明することができますのも当店ならではのことだと思います。こだわりをもつお客様が増えた現在、より正確に深くご理解いただきたいようお願いいたします。さらにお客様の生の声として、東北での土地

焼き物がおしゃれに並ぶ店内。



柄で使い手の望む器の大きさ、形状、色彩等を窯元へ情報提供することも私どもの大きな役割と考えております。

また、当社は、卸部を伊万里市に設けて直接窯元さんと取り引きさせていただくことにより、途中の流通費用の大幅削減を可能にし、その結果、窯元現地価格と同一販売価格を実現し、さらにイベント企画部門においては、東北の有名百貨店の美術サロンにおける名匠作家の個展開催、春秋には鍋島藩窯元市にあわせ、今年秋には青森県八戸市の百貨店と同系列弘前店の閉店一周年記念セールで伊万里窯元市の現地と同時開催を企画しております。

また、年数回、各店の伊万里友の会の皆様を伊万里の窯元めぐりにご招待して窯元との交流を深め、伊万里の奥深さに大変ご満足いただいております。微力ながら日本を代表する伊万里鍋島の普及に全力を尽くすつもりでおります。

今月の表紙

染付錆釉茄子文皿(17世紀末) 口径15.2センチ

今でも、お盆になると子供らの健康を願って、茄子とマッチ棒などで「馬」を作る習わしがあります。茄子は生活に身近な果菜です。器面いっぱい錆釉と呉須を使って、奇抜な構図で茄子をあらわしています。帯は豪放な筆遣いで、果身は鮮やかな藍色の花菱文で埋めつくされています。その筆遣いは自由闊達さが溢れていて、「鍋島様式」が大川内山で誕生して間もないころの、「初期鍋島」の気迫に満ちた優れた作品です。

編集室から

今月の特集は「女性」を取り上げました。キャリアアウーマン、セクハラ、夫婦別姓、家庭内離婚、性別役割分業、ぬれ落ち葉……これらは、1975年の「国際婦人年」のころから使われだした女性問題に関係した新しい言葉ですが、まさに「女性の時代」の到来を表す言葉だと思えます。しかし、女性がのびやかに暮らせるまちづくり、といっても男性の理解と協力なしには実現不可能です。女性たちの声を反映させるためには今以上に男性たちの応援が必要です。男性も忙しくなりますよ。(H)

人のうごき

平成6年7月1日現在

●人口	60,020人	(+1)
●男	28,394人	(-8)
●女	31,626人	(+9)
●世帯	17,918世帯	(+1)

()は前月比

広報 伊万里 1994-8

■発行日/平成6年8月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
 ☎(0955)23-2111
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■印刷/有限会社 中央印刷